

平成 29 年度 指定短期入所生活介護事業所大師苑 事業報告書

(1) 基本方針

認知症の方や身体介護が必要な方など、地域で生活されているご利用者の方を幅広く受け入れ、様々なニーズに対応できるよう、介護技術の向上や医療機関との連携を強め、地域に根差した介護福祉施設事業を実施致します。

(運営方針)

- ① ご利用者の在宅での生活状況を把握し、ご本人とご家族の意向を反映した個別ケアを実施していきます。
- ② 在宅生活を継続させるためのケアを行うため、必要な技術と知識を向上させ短期入所の重要性を高めます。
- ③ 地域における社会資源としての役割を担い、地域住民が集える、開かれた施設を目指します。

(重点目標)

- ① ご利用者やご家族が望まれる意思を尊重し、長期的に住み慣れた地域での生活が継続できるよう、アセスメントやカンファレンスに重点をおき、ご利用者やご家族の意思に沿った計画により、生きがいの持てる暮らしができるよう努めました。
- ② 地域の催事に積極的に参加するとともに、運営推進会議等に地域の皆様にも参加して頂き、地域と施設の交流を積極的に図るよう努めました。

(2) 利用者に対するサービス

● 食事

食べやすいように在宅での食事形態を把握するとともに、新しいメニューを取り入れ、四季折々の食事を提供することで質の向上に努めました。また、餅つきなどのイベントを開催し、食べるだけでなく楽しめる雰囲気づくりにも努めご利用者の方が施設での生活を有意義に過ごせるよう努めました。今後もご利用者の嗜好を取り入れ食事サービスの向上に努めていきます。

● 入浴

入所時の入浴と週に 2 回以上の入浴、清拭を行い、ご利用者に快適で衛生的に生活していただけるように努めました。また、入浴の際には全身状態の確認を行い異常の発見に努めました。

● 排泄の介助

在宅での排泄状況を把握し、施設と在宅での生活が継続できるよう、個々にあった排泄介助を行うことで快適な日常生活を送っていただけるよう努めました。

- 機能訓練

機能訓練指導員が在宅での生活状況を確認し、その情報を基に機能訓練計画を作成し、機能維持を目的に多職種が協働で個別の機能訓練や生活全体をとおしての機能訓練の実施に努めました。

- 行事、クラブ活動

行事計画にそって、ご利用者に季節感を味わっていただけるよう、つつじ見学や紅葉狩り、初詣等の外出行事を行うとともに、敬老会や運動会、クリスマス会等、施設内でも折々の行事を実施しました。

- 防火・防災対策

年に2回の防災訓練の実施や地震、風水害に対する訓練を実施し、地域での避難場所の確認、避難方法や被災時の対応について施設全体で確認を行いました。

- 健康管理

各ご利用者の病歴や病状及び処方薬の把握を行いバイタルサインチェックを毎朝及び入浴前に実施し、異常値を呈す場合には経過を追い観察及びご家族への連絡、医療機関の受診を速やかに実施しました。

また、定期的な感染予防委員会の開催で食中毒予防に関するチェックリストと排泄交換等におけるチェックリストを作成し、定期的なチェックを行うことで衛生管理に努めました。ユニット内業務における感染対策マニュアルについても作成し清潔保持に努めました。

感染症のあるご利用者に対するケア方法や流行時期に合わせた感染症の勉強会を実施し、スタンダード・プリコーション徹底の必要性と職員全体での取り組み方を学びました。

- ボランティアの受け入れ

ボランティア団体のプアロケ、アーリエが施設へ来苑し、ご利用者にフラダンスを披露して下さいました。みなさんの笑顔がとても印象的で、今後もボランティアの受け入れを積極的に行っていきます。

- 地域行事

雨のなか、今年度も西条祭りが盛大に行われ、施設前をだんじりが通るたびに玄関先からご利用者の方々も声を出し、楽しそうに観賞されていました。

- 職員研修

研修計画に基づき外部研修に参加し、介護、看護技術の向上、また最新の介護保険情報の収集に努め、内部研修で情報の共有を行い、サービスの質の向上に努めました。

1. 事業所

① 概要

事業所名	指定短期入所生活介護事業所 大師苑		
事業所種別	(介護予防)短期入所生活介護事業		
事業所住所	西条市大師町182番地2		
管理者職名	施設長 安喜 常生		
職員数	男性	女性	総数
	1	5	6

(平成30年3月31日現在)

②職員紹介

加茂 ユニット

ユニットリーダー 竹箇平 ゆきみ

機能訓練指導員 松本 里美

介護員 三瀬 勝恵

介護員 井上 優

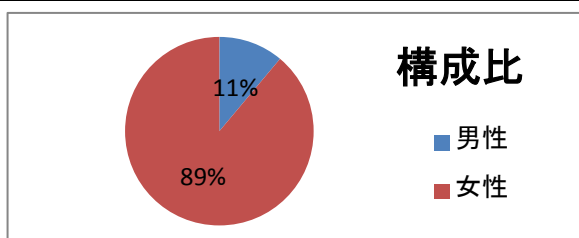
介護員 近藤 弓子

介護員 渡辺 ミユキ



2. 定員及び現在人員(平成30年3月31日現在) : 指定短期入所生活介護事業所 大師苑

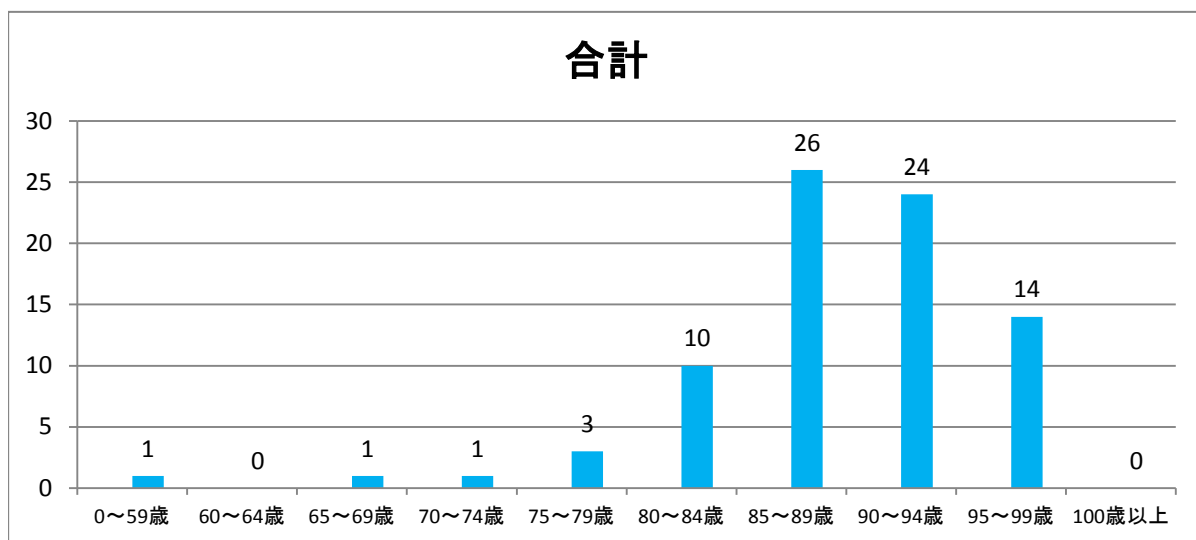
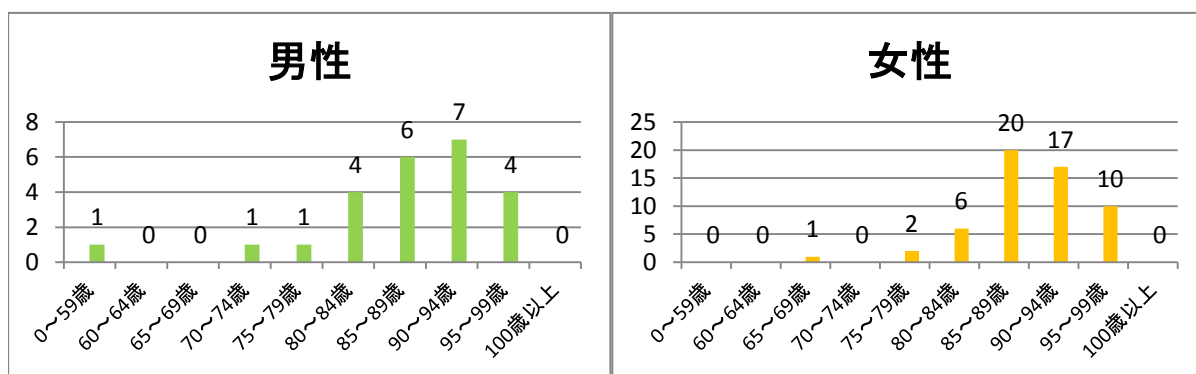
定員	現在人員	性別	
		男性	女性
10	9	1	8



3. 年齢別人員：指定短期入所生活介護事業所 大師苑

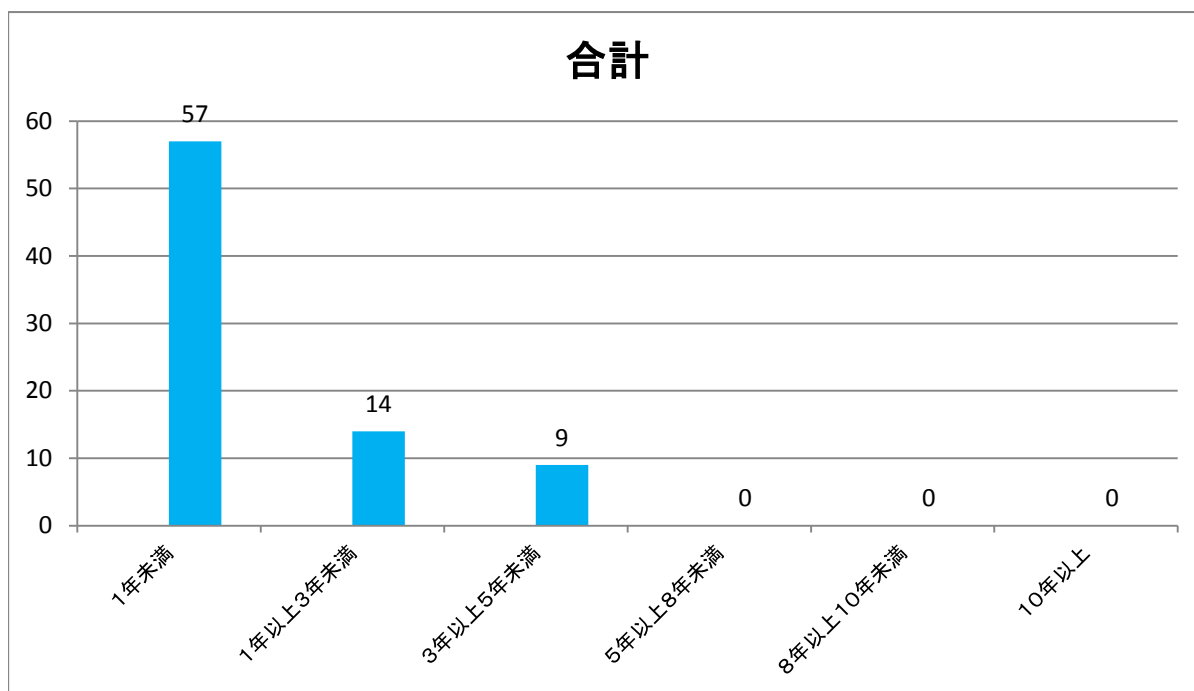
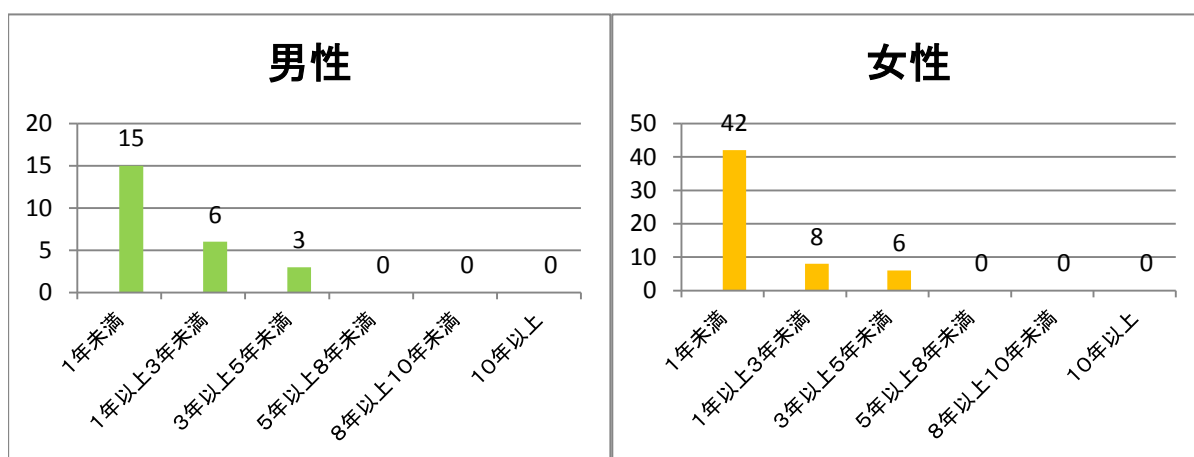
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	1	0	1	1.25%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	1	1	1.25%
70～74歳	1	0	1	1.25%
75～79歳	1	2	3	3.75%
80～84歳	4	6	10	12.50%
85～89歳	6	20	26	32.50%
90～94歳	7	17	24	30.00%
95～99歳	4	10	14	17.50%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	24	56	80	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	98	49	82.9	
女性	99	69	90.7	



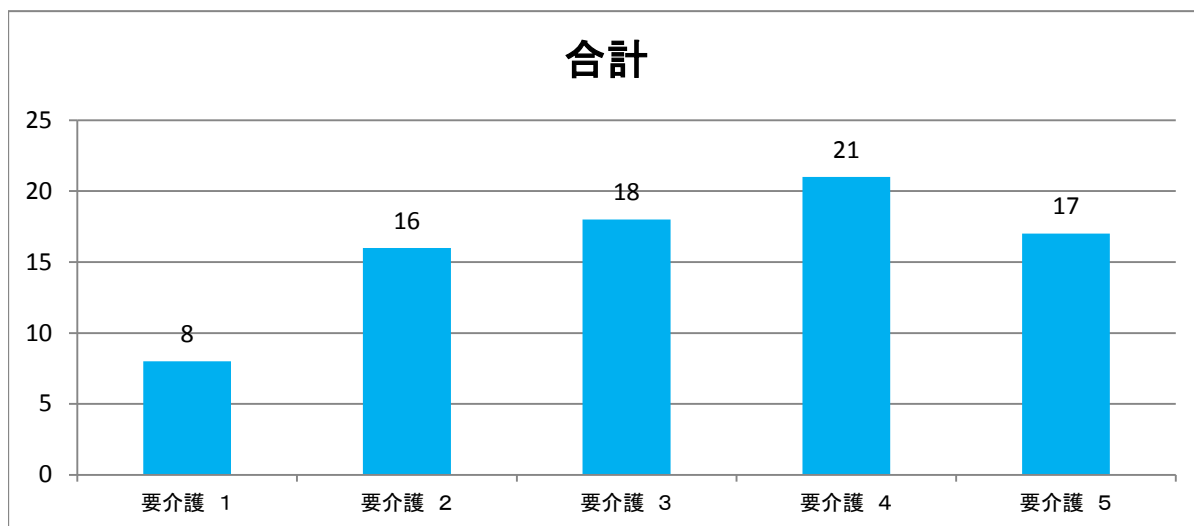
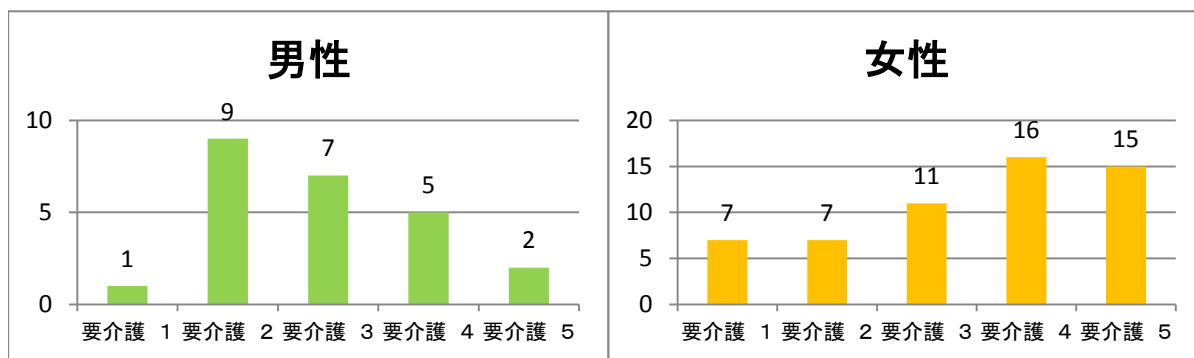
4. 入居期間別人員：指定短期入所生活介護事業所 大師苑（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	15	42	57	71.25%
1年以上3年未満	6	8	14	17.50%
3年以上5年未満	3	6	9	11.25%
5年以上8年未満	0	0	0	0%
8年以上10年未満	0	0	0	0%
10年以上	0	0	0	0%
合計	24	56	80	100%
平均入居期間			全体	



5. 平均介護度別人員：指定短期入所生活介護事業所 大師苑（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	1	7	8	10.00%
要介護 2	9	7	16	20.00%
要介護 3	7	11	18	22.50%
要介護 4	5	16	21	26.25%
要介護 5	2	15	17	21.25%
合計	24	56	80	100%
平均介護度	2.49	3.03	2.83	



6. 面会状況（平成29年4月1日～平成30年3月31日迄の1年間）

総数	130
1か月平均	10.8
年間1人平均	6.5
1か月1人平均	0.5

7. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
12月26日	ご利用者	担当の介護支援専門員より連絡があり、透析後に入所し、大師苑で夕食を食べるが、食事量が少ないと訴えているとの話がある。また、個別機能訓練を実施していない時も加算をとっているのですかという話がある。施設の対応に関して、食事については、主食のご飯の量を増やし、総エネルギー量を1500kcalから2000kcalに変更する旨を伝える。また、機能訓練に関しては今まで通り実施した際は取得し、しない時は取得しない旨を伝える。解決策として、食事については、夜間お腹が空いた際はご利用者持参のカップラーメンなどを食べて頂く。機能訓練については、ご利用者が拒否することがあるが、施設内で積極的に実施していくことになる。結果、ご家族、担当の介護支援専門員の理解を得て、継続して利用して頂くことになる。



